

わがまち風景賞版画カレンダーについて

「わがまち風景賞」がより多くの市民に親しまれ、受賞した建物や風景の保存活用、市民の都市風景に対する意識を高めることを目的に2014年の版画カレンダーを初めて作成した。

制作にあたったのは、INOJIN工芸倶楽部の版画グループ「ノコギリ屋根版画会」。同版画会は2012年2月に発足し桐生市内および近隣の版画仲間が集まり活動している。

版画カレンダーは、2013年の受賞物件である旧小武織物（広沢町）、ショコラ・ノア（巴町）、金子家住宅（東久方町）、青木家住宅（梅田町）、沢入観音堂と関口文治郎ゆかりの地（黒保根町）の外観や調度品などを盛り込んだ版画と桐生の夜明けと夕暮れを描いた作品を収録している。

カレンダーの版画絵の部分は、絵はがきとして使用できる仕組みになっており好評を博している。



わがまち風景賞版画カレンダー2014